

プログラム

11月19日(木)

——第1会場 (3階 Room A+B+C)——

8:55 ~ 9:00 **開会式**

9:00 ~ 10:30 **ライブセミナー**

慢性便秘症～国内外における最新の難治性便秘症診療～

司会：中島 淳（横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学）

共催：マイラン EPD 合同会社

Lis-1 Management of Obstructed Defecation Syndrome in Japan

Dept. of Functional Anorectal Disease, Takano Hospital

Shota Takano

Lis-2 Refractory Constipation: What's New When Going Gets Tough

Augusta University Medical Center

Satish S.C. Rao, M.D., Ph.D., FRCP (LON), J. Harold Harrison, MD

10:40 ~ 11:40 **シンポジウム 1**

機能性消化管疾患における腸内細菌の最新知見

司会：奥村 利勝（旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野）

千葉 俊美（岩手医科大学口腔医学講座関連医学分野）

S1-1 漢方処方・大建中湯の術後腸管麻痺モデルマウスに対する腸内細菌を介した抗炎症作用

¹⁾ 北里大学東洋医学総合研究所臨床研究部、²⁾ 東京医科大学病院漢方医学センター、

³⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室、

⁴⁾ 北里大学大学院医療系研究科東洋医学講座

遠藤 真理¹⁾、及川 哲郎²⁾、堀 正敏³⁾、小田口 浩^{1,4)}、花輪 壽彦¹⁾

S1-2 腸内細菌による結腸上皮の機械刺激感受性イオンチャネル (TRPV4) の発現変化の検討

富山大学第三内科講座

三原 弘、小澤 豊美、南條 宗八、元尾 伊織、安藤 孝将、藤浪 斗、安田 一朗

S1-3 繊維含有量による排便機能への影響と腸内細菌の関与 - 繊維欠乏性慢性便秘モデルラットに対する潤腸湯の作用

株式会社ツムラ漢方研究開発本部ツムラ漢方研究所

原田 由美、大城 太郎、久保田 訓世、貞富 大地、西山 光恵、藤塚 直樹

S1-4 マウス間での腸内細菌移植による neuron の IBS 様変化

¹⁾ 東北大学医学部医学科、²⁾ 東北大学大学院医学系研究科行動医学、³⁾ 東北大学病院心療内科

東 航輝¹⁾、真砂 拓海¹⁾、鈴木 宏幸¹⁾、津島 博道²⁾、小西 信一²⁾、村椿 智彦^{2,3)}、金澤 素^{2,3)}、

福土 審^{2,3)}

11:50 ~ 12:40 ランチョンセミナー 1

司会：菅野 健太郎（自治医科大学名誉教授）

共催：ピオフェルミン製薬株式会社

LS1-1 腸内細菌代謝産物と短鎖脂肪酸受容体

京都大学大学院生命科学研究科生体システム学分野

木村 郁夫

LS1-2 今、知ってほしい新“ビフィズス菌”物語

京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学

内藤 裕二

12:50 ~ 14:20 スポンサーディングシンポジウム 1

オピオイド誘発性便秘症への理解を深める—疫学・病態・治療—

司会：中島 淳（横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学）

共催：塩野義製薬株式会社

SS1-1 オピオイド誘発性便秘の最新知見～オピオイド投与における便秘症治療薬の選択～

¹⁾ 横浜市立大学附属病院緩和医療科

²⁾ 横浜市立大学医学部医学科肝胆膵消化器病学

³⁾ 横浜市立大学附属病院臨床腫瘍科

結束 貴臣^{1,2)}、尾崎 杏奈²⁾、葛西 祐樹²⁾、岩城 慶大^{1,2)}、大久保 直紀³⁾、小林 貴²⁾、吉原 努^{1,2)}、本多 靖²⁾、三澤 昇²⁾、松浦 哲也²⁾、冬木 晶子²⁾、日暮 琢磨²⁾、市川 靖史^{1,3)}、中島 淳²⁾

SS1-2 がん治療中の便秘対策～緩和ケアチームの視点から～

愛知県がんセンター病院

下山 理史

SS1-3 OIC に対するセルフケアマネジメント支援とチーム医療

こども支援総合クリニックもりかわよしゆき小児科／NPO 団体プチポヌール（小さな幸せ）

森川 みはる

14:30 ~ 15:55 イブニングセミナー

「胆汁酸の新たな作用～IBAT 阻害薬のエビデンスを中心に～」

司会：三輪 洋人（兵庫医科大学消化器内科）

鳥居 明（鳥居内科クリニック）

共催：EA ファーマ株式会社／持田製薬株式会社

ES-1 胆汁酸をめぐる最近の話題

東海大学医学部内科学系消化器内科

加川 建弘

ES-2 胆汁酸の大腸運動および知覚閾値に及ぼす影響について

川崎医科大学検査診断学（内視鏡・超音波）

眞部 紀明

ES-3 IBAT 阻害薬による胆汁酸への影響

横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学

中島 淳

ES-4 実臨床における Elobixibat の便秘症状改善効果

尾高内科・胃腸クリニック

尾高 健夫

16 : 00 ~ 17 : 30 State of the Art lecture CIPO, SUDD セッション

司会 : Kok-Ann Gwee (National University of Singapore and
Gleneagles Hospital Singapore)

中島 淳 (横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学)

共催 : 慢性便秘診断・治療研究会

SA-1 Vincenzo Stanghellini (Università degli Studi di Bologna, Dipartimento di Malattie dell' Apparato Digerente, Policlinico S. Orsola-Malpighi)

SA-2 Antonio Tursi, M. D. (Territorial Gastroenterology Service, Sanitary District n° 4, Barletta Local health Agency BAT, Andria)

11月19日(木)

——第2会場 (3階 Room E+F)——

10:30 ~ 12:00 **環太平洋交流特別講演ライブセミナー**

司会：二神 生爾 (日本医科大学付属病院消化器内科)

Kok-Ann Gwee, FRCP, PhD. (National University of Singapore and Gleneagles Hospital Singapore)

本郷 道夫 (東北大学名誉教授)

共催：慢性便秘診断・治療研究会

PR-1 Herbal Medicine in Functional Dyspepsia - Potential and Pitfalls

Kok-Ann Gwee, FRCP, PhD.

(National University of Singapore and Gleneagles Hospital Singapore)

PR-2 IBS in Thailand

Sutep Gonlachanvit, MD

(Excellence Center on Neurogastroenterology and Motility Division of Gastroenterology, Department of Medicine, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University Bangkok, Thailand)

PR-3 Eosinophilic esophagitis (EoE): What's new and what to do

Nicholas J. Talley, AC, MD, PhD.

(School of Medicine and Public Health, University of Newcastle, Australia, Hunter Medical Research Institute, New Lambton Heights, NSW, Australia, NHMRC Centre of Research Excellence in Digestive Health)

12:55 ~ 14:25 **スポンサードシンポジウム 2**

機能性消化管障害における腸内細菌の新たな知見

司会：福土 審 (東北大学大学院医学系研究科行動医学／東北大学病院心療内科)

三輪 洋人 (兵庫医科大学消化器内科学)

共催：ミヤリサン製薬株式会社

SS2-1 下痢型過敏性腸症候群における腸内細菌と脳形態

東北大学大学院医学系研究科行動医学分野／東北大学病院心療内科

山田 晶子、西田 健、村椿 智彦、鹿野 理子、金澤 素、福土 審

SS2-2 内分泌・神経・免疫と腸内細菌の関連

兵庫医科大学消化器内科学

福井 広一

SS2-3 機能性消化管障害に対するプロバイオティクスの効果

東海大学医学部消化器内科

古賀 泰裕

FD と GERD の病態解明 —基礎と臨床—

司会：岩切 勝彦（日本医科大学消化器内科学）

大島 忠之（兵庫医科大学消化器内科学）

- S2-1 アジアにおける胃不全麻痺に対する知識、態度、実践調査**
1) アジア神経消化器病学会学術委員会、2) 兵庫医科大学消化器内科学
大島 忠之^{1,2)}、Kewin Tien Ho Siah¹⁾、Yong Sung Kim¹⁾、Sanjiv Mahadeva¹⁾、
三輪 洋人^{1,2)}
- S2-2 膵酵素異常を伴う FD 患者群におけるトリプシン高値と
十二指腸粘膜内炎症細胞浸潤に関する検討**
日本医科大学武蔵小杉病院消化器内科
若林 眞子、阿川 周平、山脇 博士、植木 信江、野崎 雄一、渡邊 嘉行、二神 生爾
- S2-3 心理的ストレスならびに外因性グレリン反応性に関するマウス雌雄差の検討**
1) 株式会社ツムラ国際開発部、2) 株式会社ツムラ漢方研究所、
3) 北海道大学大学院臨床病態解析学
服部 智久¹⁾、山田 ちひろ²⁾、武田 宏司³⁾
- S2-4 心理的ストレス負荷による摂食低下の雌雄差解明を目的とした
薬理学的アプローチ**
1) 株式会社ツムラ漢方研究所、2) 株式会社ツムラ国際開発部、
3) 北海道大学大学院臨床病態解析学
山田 ちひろ¹⁾、服部 智久²⁾、武田 宏司³⁾
- S2-5 *H. pylori* 感染状況からみた機能性ディスぺプシアにおける
胃液中エクソソーム由来 miRNA 発現プロファイルの検討**
大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学
田中 史生、藤原 靖弘
- S2-6 LPS 刺激 Urocortin 2 脳槽内投与ラットを用いた消化管炎症の解析**
1) 大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学、2) 日本医科大学武蔵小杉病院消化器内科
山脇 博士¹⁾、二神 生爾¹⁾、阿川 周平¹⁾、小高 康裕¹⁾、酒瀬川 典子¹⁾、村上 真琴¹⁾、
若林 眞子²⁾、植木 信江¹⁾、岩切 勝彦²⁾
- S2-7 機能性ディスぺプシアの症状および QOL に及ぼす睡眠障害の影響に関する
前向き観察研究**
1) 群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学、
2) 全国土木建築国民健康保険組合総合病院厚生中央病院消化器病センター、
3) 群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学、
4) 大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学、5) 日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科
中村 文彦^{1,2)}、栗林 志行³⁾、根本 夕夏子²⁾、田中 史生⁴⁾、川見 典之⁵⁾、藤原 靖弘⁴⁾、
岩切 勝彦⁵⁾、草野 元康³⁾、浦岡 俊夫³⁾
- S2-8 ボノプラザン抵抗性胃食道逆流症患者における Behavioral Disorders の頻度**
日本医科大学消化器内科
星川 吉正、星野 慎太郎、川見 典之、岩切 勝彦
- S2-9 ラット食道炎モデルの病態における Transient Receptor Potential
Vanilloid 2 (TRPV2) の関与**
京都薬科大学薬物治療学分野
松本 健次郎、末永 美奈子、林 大成、中本 智大、安田 浩之、加藤 伸一

S2-10 PPI 抵抗性胃食道逆流症と機能性胸やけ

¹⁾ 順天堂大学医学部消化器内科、²⁾ 順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科、

³⁾ 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター消化器内科

北條 麻理子¹⁾、竹田 努¹⁾、沖 翔太郎¹⁾、上田 久美子¹⁾、上山 浩也¹⁾、嶋田 裕慈²⁾、
松本 健史¹⁾、浅岡 大介³⁾、永原 章仁¹⁾

**S2-11 逆流 pH 値・到達部位からみた P-CAB 抵抗性 NERD 患者における
症状出現因子の解析**

日本医科大学消化器内科学

川見 典之、星野 慎太郎、星川 吉正、田邊 智英、肥田 舞、門馬 絵理、竹之内 菜菜、
花田 優理子、貝瀬 満、岩切 勝彦

**S2-12 逆流性食道炎におけるボノプラザンと PPI による治療早期胸やけ症状消失効果の
比較：ネットワークメタアナリシスによる検討**

¹⁾ 兵庫医科大学消化器内科学、²⁾ 横浜市立大学医学群健康社会医学ユニット、

³⁾ 東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学、

⁴⁾ 武田薬品工業株式会社ジャパンメディカルオフィス

大島 忠之¹⁾、五十嵐 中^{2,3)}、中野 広也⁴⁾、出口 尚人⁴⁾、藤森 郁男⁴⁾、Jovelle Fernandez⁴⁾

11月20日(金)

——第1会場 (3階 Room A+B+C)——

8:00 ~ 8:50

モーニングセミナー

司会：稲森 正彦（横浜市立大学医学部医学教育学）

共催：アストラゼネカ株式会社／第一三共株式会社

MS-1

胸焼け、胃もたれ、心窩部痛、そしてピロリ菌

東海大学医学部医学科内科学系消化器内科学

鈴木 秀和

9:00 ~ 10:10

シンポジウム 3

過敏性腸症候群の病態解明と治療戦略

司会：金澤 素（東北大学大学院・医学系研究科行動医学分野）

山本 さゆり（愛知医科大学消化器内科）

S3-1

酪酸誘起過敏性腸症候群モデルラットの大腸組織における低温感受性 TRPM8 発現経の増加

城西国際大学薬学部薬理学研究室

堀江 俊治、村松 寛英、山川 拓未、西村 嘉城、田嶋 公人

S3-2

中枢神経系による腸管バリア機能制御機構

¹⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野（第三内科）、

²⁾ 旭川医科大学総合診療部、³⁾ 旭川医科大学教育センター

石王 応知^{1,2)}、野津 司³⁾、五十嵐 将¹⁾、糸井 志麻²⁾、奥村 利勝^{1,2)}

S3-3

Levodopa による 5-HT_{2A} 受容体を介する内臓知覚調節

¹⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野（第三内科）、

²⁾ 旭川医科大学総合診療部、³⁾ 旭川医科大学教育センター

石王 応知^{1,2)}、野津 司³⁾、五十嵐 将¹⁾、糸井 志麻²⁾、奥村 利勝^{1,2)}

S3-4

レーザー誘起衝撃波の頭部照射による爆傷惹起性過敏性腸症候群モデルの開発

¹⁾ 防衛医科大学校内科学2講座

²⁾ 防衛医科大学校防衛医学研究センター生体情報・治療システム研究部門

溝口 明範¹⁾、和田 晃典¹⁾、東山 正明¹⁾、川内 聡子²⁾、佐藤 俊一²⁾、穂苅 量太¹⁾

S3-5

認知の多様性を考慮した過敏性腸症候群の発症および維持増悪モデルの考案

¹⁾ 明星大学大学院心理学研究科心理学専攻、²⁾ 明星大学心理学部

小林 加奈¹⁾、曹 由寛¹⁾、山田 達人¹⁾、藤井 靖²⁾

S3-6

デキストラン硫酸ナトリウムを用いた炎症後過敏性腸症候群モデル動物の確立と病態生理の解析

城西国際大学薬学部薬理学研究室

田嶋 公人、斉藤 栄樹、植松 若那、森 安大、堀江 俊治

S3-7

内臓知覚調節におけるアデノシンシグナルと 5-HT シグナルの関与

¹⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野（第三内科）、

²⁾ 旭川医科大学総合診療部、³⁾ 旭川医科大学教育センター

五十嵐 将¹⁾、石王 応知^{1,2)}、糸井 志麻²⁾、野津 司³⁾、奥村 利勝^{1,2)}

10:20 ~ 11:50 スポンサーディングシンポジウム 3

エビデンスに基づいた機能的消化管疾患における漢方薬の役割

司会：春間 賢（川崎医科大学総合医療センター総合内科2）

二神 生爾（日本医科大学消化器内科／日本医科大学武蔵小杉病院）

共催：株式会社ツムラ

SS3-1 機能的ディスペプシア診療における六君子湯の位置づけ

慶應義塾大学医学部内科学（消化器）

正岡 建洋

SS3-2 上部消化管の機能異常に対する六君子湯の効果と基礎研究における最近の進歩

北海道大学大学院薬学研究院臨床病態解析学／北海道大学病院消化器内科

武田 宏司

SS3-3 便失禁患者の腹痛・腹部膨満感に対する TJ-100 ツムラ大建中湯の有効性

医療法人社団聖愛会ぎおん牛田病院

島筒 和史

SS3-4 慢性便秘の周辺症状に対する大建中湯の効果

¹⁾ 川崎医科大学検査診断学（内視鏡・超音波）、²⁾ 川崎医科大学総合内科学2

眞部 紀明¹⁾、春間 賢²⁾

12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー 2

司会：加藤 元嗣（独立法人国立病院機構函館病院）

共催：大塚製薬株式会社／武田薬品工業株式会社

LS2-1 GERD 治療の最適化を目指して～患者満足度向上への方策～

愛知医科大学消化器内科

春日井 邦夫

13:00 ~ 閉会式・表彰式

司会：三澤 昇（横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学消化管グループ）

次回会長挨拶：柴田 近（東北医科薬科大学外科学第一）

11月20日(金)

——第2会場(3階 Room E+F)——

8:00 ~ 9:30

コンセンサスミーティング

超音波検査による慢性便秘症アセスメント

司会：中島 淳（横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学）

真田 弘美（東京大学大学院医学系研究科健康科学・
看護学専攻老年看護学／創傷看護学分野）

ディスカッション（指定発言者）：

春間 賢（川崎医科大学総合内科学2）

加藤 元嗣（国立病院機構函館病院）

田中 秀子（淑徳大学看護栄養学部看護学科／

日本創傷・オストミー・失禁管理学会理事長）

須釜 淳子（金沢大学新学術創成研究機構／看護理工学会理事長）

河本 敦夫（東京医科大学病院画像診断部外来エコーセンター）

共催：富士フィルムメディカル株式会社

CM1-1 超音波検査を用いた直腸便貯留評価の必要性とこれまでの取り組み

¹⁾ 東京大学大学院医学系研究科社会連携講座イメージング看護学

²⁾ 東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナーシングリサーチセンター

³⁾ 東京大学大学院医学系研究科老年看護学／創傷看護学分野

松本 勝¹⁾、玉井 奈緒^{1),2)}、三浦 由佳¹⁾、真田 弘美^{2),3)}

CM1-2 慢性便秘症患者における消化管エコーの有用性 - CT 所見との比較 -

横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学

三澤 昇、高津 智弘、吉原 努、芦苺 圭一、冬木 晶子、大久保 秀則、日暮 琢磨、
中島 淳

CM1-3 体外式超音波検査の慢性便秘症診療への臨床応用

¹⁾ 川崎医科大学検査診断学（内視鏡・超音波）、²⁾ 川崎医科大学総合内科学2

眞部 紀明¹⁾、勝又 諒¹⁾、綾木 麻紀¹⁾、中村 純¹⁾、藤田 穰¹⁾、畠 二郎¹⁾、春間 賢²⁾

CM1-4 腹部超音波検査を用いた機能性便秘の検討

¹⁾ 国立病院機構函館病院消化器科、²⁾ 国立病院機構函館病院検査科

津田 桃子¹⁾、小野寺 友幸²⁾、米谷 則重¹⁾、松田 宗一郎¹⁾、水島 健¹⁾、久保 公利¹⁾、
加藤 元嗣¹⁾

9:40 ~ 10:40

大腸通過時間検査コンセンサスミーティング

～国際標準に準拠した慢性便秘症診療にむけて～

司会：神谷 武（名古屋市立大学大学院医学研究科次世代医療開発学）

前田 耕太郎（藤田医科大学病院国際医療センター）

共催：アステラス製薬株式会社／EA ファーマ株式会社／健栄製薬株式会社／
マイラン EPD 合同会社／持田製薬株式会社

CM2-1 慢性便秘症診療における大腸通過時間検査の意義と役割 -慢性便秘症診療アルゴリズムの提言-

¹⁾ 自治医科大学消化器一般移植外科、²⁾ くにもと病院肛門外科、

³⁾ 東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター、⁴⁾ 横浜市立大学肝胆膵消化器病学、

⁵⁾ 藤田医科大学病院国際医療センター、松島病院大腸肛門病センター⁶⁾

日本大腸肛門病学会健康保険検討委員会大腸通過時間検査ワーキンググループ
味村 俊樹¹⁾、安部 達也²⁾、岡本 欣也³⁾、中島 淳⁴⁾、前田 耕太郎⁵⁾、松島 誠⁶⁾

CM2-2 日本における大腸通過時間検査の現状 –アンケート調査より–

名古屋市立大学大学院医学研究科次世代医療開発学
神谷 武

CM2-3 大腸通過時間検査を用いた慢性便秘症診療の実際

¹⁾ くにもと病院肛門外科、²⁾ くにもと病院消化器科
安部 達也¹⁾、國本 正雄¹⁾、鉢呂 芳一¹⁾、小原 啓¹⁾、稲垣 光裕¹⁾、菱山 豊平¹⁾、村上 雅則²⁾

11:00 ~ 11:50 シンポジウム 4

全身疾患の治療における便秘症の重要性

司会：加藤 孝征（国際医療福祉大学熱海病院消化器内科）

田村 彰朗（兵庫医科大学病院消化器内科学）

S4-1 慢性便秘症と急性尿閉

岩手医科大学口腔医学講座関連医学分野
千葉 俊美

S4-2 下部消化器症状の頻度からみた高齢者の脳疾患

¹⁾ 東邦大学医療センター佐倉病院脳神経内科、²⁾ 東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、
³⁾ 東邦大学医療センター佐倉病院看護部
榊原 隆次¹⁾、松岡 善克²⁾、黒沼 佐与子³⁾、井上 千明³⁾、飯村 綾子³⁾、館野 冬樹¹⁾、相羽 陽介¹⁾

S4-3 過敏性腸症候群便秘型と機能性便秘症の相違（第三報）： 睡眠習慣と食習慣の相違点

¹⁾ 愛知医科大学総合診療科、²⁾ 愛知医科大学消化管内科、
³⁾ 愛知医科大学臨床研究支援センター
山本 さゆり^{1,2)}、大橋 渉³⁾、川村 百合加²⁾、田村 康弘²⁾、海老 正秀²⁾、舟木 康²⁾、
小笠原 尚高²⁾、佐々木 誠人²⁾、前川 正人¹⁾、春日井 邦夫²⁾

S4-4 セロトニンによるマイクロ領域ペースメーカー力電位パターンの伝搬性変動

名古屋大学大学院医学系研究科細胞生理学
中山 晋介、岩田 尚子、高井 千穂

S4-5 酸分泌抑制剤抵抗性 NERD 患者における慢性便秘併存例の検討

愛知医科大学消化管内科
舟木 康、川村 百合加、杉山 智哉、足立 和規、山口 純治、田村 泰弘、井澤 晋也、海老 正秀、
小笠原 尚高、佐々木 誠人、春日井 邦夫

12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー 3

司会：永原 章仁（順天堂大学医学部消化器内科）

共催：アステラス製薬株式会社

LS3-1 慢性便秘症の診断・治療マネジメント ～患者個々の症状・背景を踏まえた診断・治療の重要性～

群馬大学医学部附属病院光学医療診療部
栗林 志行